

市の台所事情

# 一般財源(市の実質負担)が多額となっている事業

財政課財政係 80824-73-1129

## 公の施設の運営・維持管理にかかる経費

庁舎・学校・保育所・衛生施設・市営住宅などの施設管理費は約21.8億円に及びます。それ以外の公の施設(体育施設・観光施設・保健福祉施設・農林振興施設・文化施設など)の維持管理にかかる経費は

約5.1億円を要しています。が、施設の使用料金として収入した金額などを除いた管理経費は、年間約4.3億円に及び、やはり一般財源を要しています。

こちらも市民1人あたりに換算してみると、年間約1万円となります。このように、生活交通手段の確保と各種

施設を維持管理するには、多額の経費が必要となります。持続して行くために：

高齢化と過疎化が進行する中、税収の伸び悩みや、国の進める三位一体改革などの影響により地方交付税などが減少しています。それに伴い、年々予算規模が縮小する傾向にあるため、今後は限られた経費で有効利用できよう、見直しや選択の必要性に迫られています。

また、公の施設については、老朽化している施設・年間を通して利用者が少ない施設をいかに維持管理していくかという課題を抱え、今後料金の見直しや施設のあり方も検討しなければならぬ状況にあります。

広報しようばら8月号でもお知らせしましたが、各地域の生活交通の見直しを行い、料金の統一化と無料バスの有料化を、本年10月から行う予定としています。

市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

## 生活交通手段の確保にかかる経費

生活交通手段(各路線バス、地域生活バス、市街地循環バスなど)を確保していくには、運賃だけではまかなうことができないため、多くは市税や地方交付税などの一般財源をあてており、その金額は年間約1.7億円に及びます。

これは、市民1人あたり、年間約4千円の負担をいただいていることとなります。

### 生活交通

種類	事業概要
路線バス	バス事業者への補助金
地域生活バス	路線バスが運行しない地域と地域の中心地を結ぶ
市街地循環バス	生活・観光の利便性向上のため市街地を循環する
生活福祉バス	地域と医療機関などを結ぶ

### 公の施設

体育施設	体育館
	陸上競技場
	テニスコート
	水泳プール
	運動広場
	野球場
	陸上トレーニングセンター
	運動公園
観光・健康増進施設	温泉
	宿泊研修施設など
保健福祉施設	福祉保健センター
	グループホーム
	高齢者共同住宅
	地域ケアセンター
農林振興施設	農産物加工施設
	特産品販売施設など
文化施設	市民会館
	公民館
	図書館
	博物館
	資料館など